

# 心に残る文化財子ども塾 出雲市立今市小学校

## 1. 活動の概要

5月30日（水）、出雲市立今市小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに、島根の歴史文化にふれてもらうため、銅剣・銅鐸・銅鏡のレプリカを見せながら青銅器の話をしました。

その後、「奈良の大仏の巨大さと、込められた思い」をテーマに、はじめに奈良の大仏についてクイズを交えて説明しました。つぎに実物大パネルを組み立て、大仏パネルが完成したらみんなで記念撮影を行いました。

## 2. 活動の様子



青銅器について説明を聞いています。



大仏クイズに挑戦中です。



全員で協力して大仏パネルを作成中です。



完成して、みんなで記念撮影！

### 3. 活動を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- みんなで協力して大仏パネルを作ったことができてよかった。
- 大仏の大きさが想像以上に大きかった。
- 奈良に行って本物の大仏を見てみたい。
- 奈良時代の変化、できごとについてもっと知り、歴史に興味を持って、奈良の歴史図鑑を調べて作ってみたいです。
- 奈良の大仏の大きさ、大仏に関するいろいろなこと、教科書で分からないことを知ることができた。
- 奈良の大仏は、いろいろな人の平和への願いがこもっていて、とても大きいことや260万人というたくさんの人によってつくられていることが分かりました。
- 大仏を作るのに、どれくらいの材料や費用がかかったのか知りたいです。

#### ② 担任の先生から

- めったに見ることの出来ない銅剣や銅鏡を見ることができた。
- 大仏の大きさを体感して学び、先人の願いや思いを知ることができた。
- 支援学級の子どもたちも意欲的に参加できました。
- 豆知識エピソードなどでメリハリをつけてもらえると、子どもたちの印象にも残り、はまってさらに学んでみたい、という子が出てくるかも！？と感じました。
- 大仏の大きさを体感できたこと
- 青銅器の本来の輝きを見ることができたこと
- 大仏クイズで興味・関心が高まったこと

#### ③ 古代出雲歴史博物館から

レプリカやクイズでの学習や体験を通じて、大仏や奈良時代、そして地域の歴史へ興味を持ってもらうことができたのではないかと思います。大仏パネルが完成してから、大仏造立や大仏に関する豆知識などの解説をしましたが、時間の都合で十分な解説をすることができませんでした。今後は解説で使うパネルや内容などを工夫して、さらに分かりやすい内容にしていきたいと思います。